

## 「海辺の小学校で森林教室」



6月10日（火）、釧路町尻羽岬にある知方学小学校で、全校生徒15名を対象に森林教室を行いました。

初めに全員で、森林の大きな2枚の絵を比較して違いを見付けながら森林の働きを考えました。その後、低学年と高学年に分かれ、低学年は紙芝居を見ながら「森林の働き」や「森に住む動物」について勉強しました。さらに野外に出て樹木観察を行い、樹木の葉をスケッチして葉の特徴を覚えました。

高学年は、野外で植物や樹木の観察を行い、食べる事が出来る植物や樹木の特徴を学びました。また、測高機や輪尺を利用して樹木の大きさを測り、炭素貯蔵量を求め、地球温暖化に果たす森林の役割を学びました。

この小学校は太平洋に近い丘の上に位置し、一年を通して風が強く、特に春から夏にかけては濃霧におおわれ低温状態が続く自然の厳しい地域であることから、生徒達は森林が持つ防風・防霧の働きや山崩れを防ぐ働きを身近なものとして感じてくれたことと思います。



